

I 類 論 文 問 題

平成30年 5 月施行 特別区職員 I 類採用試験

指示があるまで開いてはいけません。

注 意

- 1 論文の課題は 2 題あり、このうち 1 題を選択してください。
- 2 論文は解答用紙に記入してください。問題に記入しても採点しません。
- 3 解答時間は 1 時間 20 分です。
- 4 字数は 1,000 字以上 1,500 字程度です。
- 5 問題の内容に関する質問には、一切お答えしません。
- 6 問題は持ち帰ってください。

特別区人事委員会

論文課題

2 題中 1 題を選択すること。

- 1 特別区では、安全・安心のまちづくりや環境負荷の軽減をはじめ、区政の様々な分野で住民と協働した取組みが展開されています。今後、人口減少や少子高齢化の進展など社会状況の変化により、地域の抱える課題がますます複雑・多様化する中にあっては、行政と住民が連携を深め、課題解決に取り組むことが更に重要となってきます。その基礎となるのが住民との信頼関係です。

このような状況を踏まえ、住民との信頼関係の構築について、区政の第一線で住民と接する特別区の職員としてどのように取り組むべきか、あなたの考えを論じなさい。

- 2 日本の将来を担う子どもたちは国の一番の宝であり、子どもたちが自分の可能性を信じて前向きに挑戦することにより、未来を切り拓いていけるようにすることが何よりも重要です。しかし、現実には、貧困が世代を超えて連鎖し、子どもたちの将来がその生まれ育った家庭の事情や環境などによって左右されてしまうことも少なくありません。

このような状況を踏まえ、社会における子どもの貧困問題について、特別区の職員としてどのように取り組むべきか、あなたの考えを論じなさい。

※選択した課題の番号を、解答用紙の
課題番号欄に、必ず記入すること。